



兵庫支部NEWS 令和5年5月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel/Fax 078-792-6130)
兵庫支部ブログ <http://blog.goo.ne.jp/ninom45> メール:7347oabk@jcom.zaq.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)
購読のお申し込みは郵便振替
振替口座:00970-5-236766
口座名:兵庫支部NEWS

支部総会会場は楠公会館に変更

会費は兵庫支部会員のみ500円、他支部は7,000円

5月13日(土)午後1時半から兵庫支部役員会が開催された。役員会に先立って兵庫支部会計及び兵庫支部NEWS会計の会計監査が実施された。

役員会は役員総数14人のうち出席者10人、委任状提出1人、欠席者3人で定足数を満たし成立。

牛丸支部長が議長になり、事務局作成の議案書に従って審議を進めた。

- 令和4年度兵庫支部収支決算報告書承認の件**
 - 兵庫支部会計 津崎会計の説明後、承認された。
 - 兵庫支部NEWS会計 名越幹事説明後、承認。
 - 令和5年度兵庫支部予算承認の件**
津崎会計の説明後、承認された。
 - 令和5年度関西支部総会・懇親会出席者選任の件**
牛丸支部長および安徳副支部長が兵庫支部を代表して出席する。
 - 松尾祐嗣氏(S45経営)の兵庫支部加入承認の件**
兵庫支部に加入すれば関西支部を脱退することになるので、先ず、松尾氏自身が関西支部脱退の承認を得ることが必要。そのうえで再協議する。
 - スマレ会開催の件**
5月20日(土)12時神戸望海山で開催する。H15年卒以降は無料(飲物は負担)として案内しているの、該当者出席あった場合支部負担とする。なお、支部の助成金1,000円/一人について内規として明文化する。
 - 5060同窓会開催の件**
前回役員会で合意した支部の助成金を2,000円とすることを内規として明文化する。
開催時期・担当者は次回役員会で協議する。
 - 令和5年度兵庫支部総会・懇親会の件**
 - 会場を湊川神社・楠公会館に変更する。
 - 11時~12時総会、12時~14時懇親会とする。
 - キャッチフレーズは「今回だけONE COIN 同窓会」
 - 会費は、兵庫支部会員500円 (One Coin)
兵庫支部会員以外 7000円
 - 案内文書類の発送目標日 5月末日目標
 - 参加申込締切日 令和5年6月20日(火)
- その他総会・懇親会次第、会場準備等については、次回役員会で協議する。

今回だけ ONE COIN 同窓会

第37回(2023年度)兵庫支部総会・懇親会ご案内

7月1日(土)午前11時@湊川神社・楠公会館

令和元年(2019年)以来、コロナ禍で開催できなかった兵庫支部総会・懇親会が開催されます。総会・懇親会をはじめその他の同窓会活動が停滞し、多少の資金の余裕があるこの機会に、支部活動参加者を大幅に増やそうと企画した「ONE COIN同窓会」は、兵庫支部会員に限り500円だけという画期的な、今年だけの大出血サービスです。このチャンスを逃さず、一度支部総会・懇親会に参加されてみてください。

記

第37回(2023年度)兵庫支部総会・懇親会

今回だけ ONE COIN 同窓会

開催日時: 令和5年(2023)7月1日(土)

総会: 午前11時~、懇親会: 正午~14時

開催場所: 湊川神社・楠公会館 Tel.078-371-0005

神戸市中央区多聞通3丁目1-1

JR神戸線...神戸駅から北へ徒歩約3分

阪急・阪神・山陽各電車...高速神戸駅下車すぐ
(東改札口を出て、右手の階段を上がると正門前です)

市営地下鉄山手線大倉山駅から南へ徒歩約5分

市営地下鉄海岸線「ハーランド」駅から北へ徒歩約5分



総会: 報告事項 令和4年度収支決算報告書、

令和4年度支部活動報告等

会費: 兵庫支部会員のみ: 500円 (One Coin)

兵庫支部会員以外: 7,000円

参加申込締切日: 令和5年6月20日(火) 必着

(案内文書に同封の返信ハガキをご利用ください)

問合せ先: 090-1583-2305 牛丸支部長

090-8149-2502 兵庫支部事務局 名越

兵庫支部月例親睦会「三金会」会場ご案内

居酒屋「おうみや」駅前店

神戸市中央区琴ノ緒町5-3-5「クリーンシャポ」ビル1F

JR三ノ宮駅東口北出口(山側)道路を挟んで向かいのビル1F

「開催日時」 Tel.078-221-3115

毎月第三金曜日
午後6時~8時予定

会費

約3000円(男女とも)

(実費割り勘)



「囲碁の会」定例会

毎月第3金曜日午後2時~午後5時半

会場: 囲碁会館「神戸囲碁」

神戸市中央区北長狭通1-32-1

Tel.078-321-2534

JR高架下阪急楽天地2F東端

阪急神戸三宮駅から徒歩1分

会費: 会場入場料¥700のみ



初心者歓迎! 気楽にお出で下さい!

第9回スマレ会(兵庫支部女性の会)4年ぶり開催 10人参加、より発展した関係性形成できた

4年ぶりの開催となったスマレ会懇親会。5月20日(土)三宮に10名の女性が集いました。西村洋子さん、渡部五十三さん、檜崎栄子さん、牛丸真寿美さん、幸左由美子さん、小西葉子さん、和田啓子さん、黒木睦子さん、田代圭子さん、渡辺恵子(私)です。林あづさんは当初出席予定でしたが、急用で残念ながら欠席となりました。牛丸さんと小西さんは初参加です。

場所は2021年4月にオープンした阪急神戸三宮駅直

結の高層ビルの最上階にあるレストラン「望海山(のぞみやま)」です。店の名前の如く、店内から海と山が同時に見渡せるという眺望。当日はあいにく曇り空でしたが、新緑



の美しさは存分(市街地と山を展望の窓際で記念撮影)に楽しめました。お店につながるエレベーターが分りづらく、たどり着くのに苦労された方や、遅れて到着された方もありましたが、無事10名揃って、和やかに会食を進められました。

お料理は、前菜・スープ・メイン・デザートのコース。初夏にぴったりのトマトや野菜を多く使った爽やかなメニューでした。ボリュームもあり、お腹も心も満たされました。

土曜日とあって、お昼どきは満員で、お店の前には「90分制」の立て看板が。ゆっくり喋れないかも？と一抹の不安がありましたが、その不安はかき消されることとなりました。13時半過ぎるころには店内もゆったりし始め、店員に退店を促される15時まで居座ることができました。ここで好都合だったのが、フリードリンクです。この種のレストランでは、めずらしく、ファミレスのようなフリードリンクのシステムがあり300円でソフトドリンクが飲み放題。お陰で、食後も、まったりと居続けることができたわけです。

最初は、4人掛けテーブル3つに分かれていましたが、途中から、メンバーをシャッフルしつつ、5人ずつテーブル2つにしました。最初は、1つにまとまらないのが不満でした、1つのテーブルにしたとしても3、4人ずつ喋ることになるjだろうし、むしろ、小グループのほうが、はみ子が生じにくいメリットがあるのではないかと思います。

話題は、多岐にわたりましたが、学生時代の話が意外と少なかった印象がありました。同窓会なのに？と不思議に思って、分析してみました。

1つめは、「今」を大切に生きているから。過去のキラキラした青春時代の思い出に浸ることは、悪いことではないですし、これからも頑張ろう！という気持ちにもなれますが、反面「昔はよかった。」という後ろ向き思考に陥りがちです。でも、今のことを語るのには、いいことばかりではないにしても、きちんと現実に向き合っているからだと思うのです。等しく明日という未来はあるのですから。

おむすび大好き♡ I Love を結び

三村晴美(S60経営)

焼鮭と玉子焼きのおむすび

第115回は「焼鮭と玉子焼きのおむすび」です。小腹がすいた時におやつやお夜食にも、簡単美味しいおむすびです。



<材料> 2個分

温かいご飯	……………240g
塩鮭	……………1/2切(約50g)
玉子	……………1/2個
砂糖・醤油	……………適量
味付海苔	……………3切
薬味ネギ	……………お好みで

<作り方>

1. 塩鮭切身をオーブンで焼き、1/2切を半分にする。
2. 玉子1個を割りほぐし、適量の砂糖・醤油を加え焼く。
3. 冷まして四等分に切り、二切れを使う。
4. 味付海苔を半分に切る。
5. ご飯を平たくまるくむすび、4の味付海苔を巻き1と3、薬味ネギをのせて、お皿に盛り、そのままいただく。

そして、2つめは、より発展した関係性が形成されてきたのからということです。同窓生といえど、年代が違えば、それなりのストレスがあり、あたりさわりのない、学生時代の話題しかできないもので?

??が、重ねて会うことでより気心知れた関係ができてきている証ではないかと。これが、正しく、スマレ会を続けていく使命だと思っているので、大切に育てていきたいと思います。今回欠席の返信を下された方の中には、「外出を控えています」とか「スマレ会をやめたい」とのお声もありました。無理にお誘いすることはできませんが、どうしたら、「また参加してみてもいいかな」と思っていただけなのか考えていきたいと思いました。天国の福原さん、どうぞ見守って下さい。

檜崎さんが和服の帯をリサイクルして作られたバッグを数点持ってこられ、見せてくださいました。どれも、思わず欲しい~と思う(檜崎さんの作品をもって)くらい、きれいな作品でした。11月に尼崎で個展を開かれるそうです。是非見に行きたいです。(渡辺記)



山陽本線紀行(四)

高橋政雄(S45米英)

5. 山口県の旅

窓越しに遠くなる赤い大鳥居に別れを告げ、やがて山口県に入る。岩国市が誇る国の名勝「錦帯橋」は、2001年から3年かけて橋体部分の架け替え工事を終えた。錦帯橋は錦川の水流が少ない時期がいい。河原の砂利が白く広がり、橋がくっきり映えて美しい。若い頃、珍しい白蛇がいる「岩国白蛇神社」で、脱皮した蛇の皮を入れたお守りを頂いた。金運に恵まれるとのことだったが、今まで御利益はない。夏季休暇で帰省中、列車が南岩国駅を通過すると、駅の周り一面に蓮の花が咲いていた。冬期休暇時には、れんこんの取り入れの真っ盛りだった。昔から「岩国れんこん」は全国に知られたブランドなのである。

これから先、「藤生」、「通津」、「由宇」、「神代」と難読駅が続く。(ふじゅう)、(つづ)、(ゆう)、(こうじろ)と読む。難読駅が故に駅名を変更したケースも多い。鹿児島本線雑餉隈(ざっしよのくま)→南福岡、山陽本線己斐(こい)→西広島などがある。九州では飴肥(おび)、大畑(おこば)、願娃(えい)三瀧(みずま)、杵築(きつき)等がある。早岐(はいき)南風崎(はえのさき)もあるが、長崎県人以外にはあまり馴染みがない。

柳井市は甘露醤油と金魚提灯が有名であるが、柳井を全国に知らしめたのは「県立柳井高校」であろう。昭和33年(1958年)夏の甲子園で徳島商を破り優勝。柳井の名が全国に知れ渡った。ここ30年夏の甲子園優勝校は私学が占める。公立校優勝は、1994年佐賀商、1996年松山商(愛媛)、2007年佐賀北だけだ。しかし、戦後30年程は、西日本の公立校が頑張っていた。1950年松山東(愛媛)、52年芦屋(兵庫)、53年、69年松山商、55年四日市(三重)57年広島商(広島)、58年柳井、59年西条(愛媛)65年三池工(福岡)、72年津久見(大分)だが、特筆すべきは小倉高校(福岡)の活躍であろう。記録と記憶に残る偉業を成し遂げた。終戦直後の1947年、旧制小倉中学、翌48年、新制小倉高校として連覇。福岡県代表として初の全国優勝であった。福嶋一雄投手の奮闘ぶりは未だに語り継がれている。又三池工優勝も炭鉱(ヤマ)の町を元気づけた。(つづく)

北九大残念!!優勝ならず

優勝決定戦で西南大に敗北

令和5年度九州六大学野球春季リーグ戦は、開幕から4連勝と好スタートを切ったが、西南大に1敗、福岡大に1敗し、最終的に8勝2敗で西南大と並び、5月24日(水)に優勝決定戦が行われ、2回表に先制の1点を取るもその裏スリーランホームランで逆転されその後一度もリードを奪えず、3-5で悔しい敗戦となり、神宮大会出場を逃した。西南大は9季ぶり7度目の優勝。北九大の戦績は下記の通り。

- 04/16 北九大5-4西南大 04/22 北九大3-1九大
- 04/23 北九大2-1九大 04/30 北九大3-1九国大
- 05/03 北九大0-2西南大 05/04 北九大8-2九国大
- 05/14 北九大0-1久留米大 05/16 北九大9-5福岡大
- 05/17 北九大4-5福岡大 05/20 北九大4-1久留米大
- 05/24 北九大3-5西南大(優勝決定戦)

葉隠紀行

エジプトで考えたこと(二)

桜田靖

一 覚の士

葉隠武士道に『覚の士』という教えがある。前もって起こりうる事態を先読みしておけば、不覚をとらないで済むのである。

近年のエジプトの人口は約一億、それでいて国家予算が人口約1400万の東京都と同規模と聞けば貧困層の広さが想像つくだろう。故に「富める者は貧しき者への施しを！」のコーランの教えが幅をきかせる。エジプトの通貨はエジプトポンド、近年のレートは一米ドルが約三十ポンド、ポンドの下に補助通貨ピアストルがあり、一ポンド(約4.4円)が百ピアストルでエジプト人の日常生活で使われる。外国人旅行者は米ドルとセントで用が足りる。いずれにしても『ワンダラー=一ドル』はエジプト庶民には大金である。遥々と外国から来た人間は一律に富める者とされ、付き纏われて「ワンダラー！」とチップを求められる。スフィンクスとピラミッドが絶妙の角度で撮影できるポイントがある。ふいに民族衣装の男から肩を叩かれ、その一点から撮影したら「ワンダラー！」と浅黒い手が伸びて来る。ささいな好意への報酬という形だが親切の押し売りでもある。それを先読みして対処するのが覚の士である。同行の老教授の不覚、新公開なった『赤のピラミッド』の玄室入口に粗衣の民族服の老人がいて、一緒に座布団に座れの仕草に思わず乗った。奥様がパチリと一枚、途端に二十ドルも要求に顔を猿みたいに赤くして怒り十ドルに値切った。

私も古都エドフのホルス神殿見学の帰途に、馬車賃は親方に先払いし、御者の勧めのまま隣に乗った。馬車は威勢よくラッパを鳴らし疾走した。馬の頭越しに人々と町並みを見下ろし、気分よく船着き場に着いた(エドフの馬車)ら「ワンダラー、こいつのエサ代だよ。よく食うんだよ」我もまた不覚の士だった。(つづく)



江藤幸嗣氏(S50国文)木版画集 第49回 作品No.225 三笠 in 横須賀(2021年作)



三笠 in 横須賀

2021/01/28 コロナ禍の為、外出や旅行に制限が掛かり版画作業が滞りました。日本橋(麒麟の翼)を探しましたが見つからず、横須賀(三笠)が出てきました。新鋭艦(空母・いずも?、護衛艦、潜水艦)も有りましたが、詩情に乏しく「坂の上の雲」を選び、昭和歌謡を添えました。

第257回「歩こう会」5月例会

第14回西国街道ウォーク

JR垂水駅前⇒JR明石駅前 約7キロ

前日まで予報は雨だったが、雨は止んでいた。念の為雨の中歩き易い様に透明なビニール傘を持って集合場所の垂水駅へ。本日の参加者は安德信義(S44商)と濱田勝義(S44米英)そして筆者の名越英昭(S37米英)の三人だけ。

垂水駅から南へ百mで国道2号線、そこから本日の西国街道ウォークが始まる。西へ5分歩くと左手にお邸が、門柱に「泉吉」の表札、登録有形文化財、非公開とある。岸本家別邸主屋で泉吉の所有と判った。やがて舞子公園東交差点から公園内へ進む。前方に旧武藤山治邸(旧鐘紡舞子倶楽部)の建物が見える。その向こうに明石海峡大橋と移情閣がある。(写真右)近くには明治天皇の歌碑がある。7回にわたり行幸あり、歌碑に3首の御製が刻まれている。



正面に「播磨湯 舞子の浜に 旅寝して 見し夜恋しき 月の影哉」と、左右の面に各1首刻まれている。

明石海峡大橋へ向かうと「夢レンズ」と称するモニュメントに第12代神戸市長原口忠次郎の言葉「人生すべからく 夢なくしてはかにません」が表示されている。海峡大橋も原口市長の発案だという。ここで記念写真。(写真左)

橋の真下迄来ると、海上プロムナードの入口。お二人は

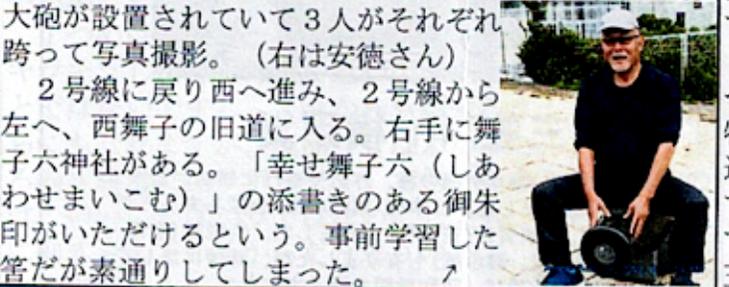
未体験だという。シルバー料金 150円で入場。海面から高さ約47m、陸地から約150m明石海峡へ突出した延長約317mの回遊式遊歩道である。(写真右)

5分ばかりの海上散歩を楽しんで、地上に降りると、傘をさすべきかどうか迷う小雨がぱらついていた。

再び西へ歩き出すとすぐ、マンション脇に入ると「舞子砲台跡」がある。平成19年2月に明石藩舞子台場跡として国史跡に指定された。対岸の淡路島にある徳島藩松帆台場(国史跡)と協力して挟み撃ちを狙ったものと考えられている。(写真左) 玩具の様

大砲が設置されていて3人がそれぞれ跨って写真撮影。(右は安德さん)

2号線に戻り西へ進み、2号線から左へ、西舞子の旧道に入る。右手に舞子六神社がある。「幸せ舞子六(しあわせまいこむ)」の添書きのある御朱印がいただけるという。事前学習した筈だが素通りしてしまった。



第258回「歩こう会」6月例会ご案内

第13回グルメ旅、和食編

「ふらっと歩いて世界一周」は一度台湾経由で帰国して出直しを図ることになり、今回は和食です。

三宮の人気店の自然派創作料理「雪月風花」がJR三ノ宮駅直結のビルに移転。こだわりぬいた食材で作るすべて手作りの創作料理の数々。日本酒やハイボール、ワインも料理に合わせた最上級のものを用意しています。(雪月風花HPより)

開催日時：令和5年6月1日(日) 11:50集合
集合場所：JR三ノ宮駅西改札口

訪問店：創作料理「雪月風花」Tel.078-333-0075
神戸交通センタービル10F

JR三ノ宮駅西改札口直結

予算：¥2200.- (風コース) 飲物は別途

参加申込期限：令和5年6月8日(木)

申込先：090-3718-9204 安德 090-8149-2503 名越

令和5年度関西支部総会・懇親会ご案内

6月18日(日)11時@ホテルプリムローズ大阪

関西支部は令和5年度の支部総会・懇親会を下記の通り開催する。

記

開催日時：令和5年6月18日(日) 開場 10:30

総会 11:00~12:00 講演 12:00~12:40

懇親会 13:00~15:00

会場：ホテルプリムローズ大阪 06-6941-1231

【最寄駅】大阪メトロ谷町線 谷町4丁目

1B出口よりコンビニの左側から徒歩1分

会費：男性 8,000円、女性 6,000円

平成14年卒以降 5,000円(男女とも)

連絡先：関西支部事務局Tel/Fax 072-884-0997大江

E-mail: info@kitakyu-dousoukaikansai.com

(5月31日までの申込)

再び2号線に戻りJR朝霧駅手前で明石市に入る。朝霧川を渡り、分岐点を左に進むと大蔵谷宿の旧道に入る。所どころに古い町家がマンションと隣合わせに散見される。(写真右)

大蔵会館横の立て札によると、大蔵谷宿は江戸期には山陽道屈指の宿場として栄え、宝永元年(1704)には屋敷294軒、人口1,781人、本陣・旅籠61軒、馬46匹、籠仲間80人の記録があり、その繁栄は明治時代末まで続いた、とある。

大蔵谷宿を通り抜け、山陽・人丸前駅から南へ伸びる広い道路に出て、左折、右折し子午線通過地の標柱が立つ交差点を西へ進む。スナックなどの雑居ビルが点在する通りを抜け、明石駅前からの通りに出た。西国街道はここで少し左(南)に進み、右折して西へ直進するが、今回はここで終了。

安德さんの案内で、魚の棚へと向かう。目指すは明石名物玉子焼「たこ磯」。魚の棚通りの店は長蛇の行列。そこで少し外れにある「たこ磯」で待ち時間なしで入店。名物玉子焼を堪能した。次回7月は久保駅迄約7キロです

